

令和4年度 事業報告

本部（事務局）

【教育理念】

「松樹の心」

日本古来の賢人たちは苦境に立たされた友に、松葉をそっと認めた文を送ったとされています。松が千歳その色を変えずに耐えぬく強靱な高潔さを尊び、励ましの言葉としたそうです。

「強靱で高潔な人格の形成」と、専門職としての「確かな技術と知識」をバランスよく備えた人材育成が学園の教育理念です。

【事業関係】

令和4年 4月 4日	接遇研修1日目、入社式、辞令交付式
令和4年 4月 5日	接遇研修2日目
令和4年 4月 9日	入学式
令和4年 4月26日～ 5月17日	高校訪問①
令和4年 5月18日	監査会
令和4年 5月21日	理事会・評議員会
令和4年 6月15日～ 7月 7日	高校訪問②
令和4年 7月12日	定例理事会
令和4年 8月22日～ 8月31日	高校訪問③
令和4年 9月13日	定例理事会
令和4年11月～令和4年12月	職員健康診断
令和4年11月 8日	定例理事会
令和4年12月13日～12月20日	高校訪問④
令和5年 1月10日	定例理事会
令和5年 3月10日	卒業証書授与式
令和5年 3月18日	評議員会・理事会

【職員状況】

（各年度末時点：人）

分類	項目	法人全体		本部（事務局）		信州介護福祉 専門学校		信州リハビリテーション 専門学校	
		4年	3年	4年	3年	4年	3年	4年	3年
教員	正規職員数(出向含)	11	12	0	0	4	5	7	7
	非常勤職員数	48	48	0	0	4	0	44	48
	法人契約人数	2	4	0	0	0	1	2	3
	小計	61	64	0	0	8	6	53	58
事務員	正規職員数(出向含)	5	5	5	5	(1)	(2)	(4)	(3)
	パート職員数	1	2	1	2	(1)	(1)	0	(1)
	小計	6	7	6	7	(2)	(3)	(4)	(4)
合計		67	71	6	7	8 (2)	6 (3)	53 (4)	58 (4)

※（ ）内は事務局との兼務

令和5年3月31日付介護校教員2名退職。（令和5年4月1日付介護校教員（学校長兼務）1名採用）

【教育の目的】

学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）に基づき、理学療法士及び作業療法士法（昭和 40 年法律第 137 号）に定める理学療法士としての必要な知識及び技術を教授するとともに、豊かな人間性を育て地域社会に貢献できる有能な人材を育成し、あわせて学生の教養を深め人格を高めることを目的とする。

【学事関係】

令和 4 年 4 月 1 日	前期授業開始
令和 4 年 4 月 4 日・5 日	接遇研修、健康診断（2・3 年生感染疑いにて 4 月 27 日延期）
令和 4 年 4 月 6 日	健康診断（1 年生）
令和 4 年 4 月 8 日	危機管理講話（1 年生）
令和 4 年 4 月 9 日	第 15 回入学式（新入生 39 名 保護者参加）
令和 4 年 4 月 12 日～ 4 月 14 日	1 年生学級閉鎖遠隔授業（コロナ感染症陽性者発生）
令和 4 年 4 月 22 日	臨床実習教育者会議 ※オンライン（48 施設参加）
令和 4 年 4 月 27 日	健康診断（2・3 年生）
令和 4 年 5 月 2 日	新入生歓迎会（4 月 12 日から延期）、クラスマッチ
令和 4 年 5 月 6 日	環境美化活動①、個別面談（3 年生）
令和 4 年 5 月 7 日	教育課程編成委員会①、学校関係者評価委員会①
令和 4 年 5 月 9 日	危機管理講話（2・3 年生）
令和 4 年 5 月 12 日	1 年生保護者懇談会①
令和 4 年 5 月 23 日～ 7 月 15 日	臨床実習 I（3 年生 8 週間）
令和 4 年 5 月 24 日	認知症サポーター養成講座（1 年生）
令和 4 年 5 月 27 日	2 年生保護者懇談会
令和 4 年 6 月 1 日～ 6 月 27 日	教室棟外壁塗装工事
令和 4 年 6 月 5 日	お茶壺道中 ※中止
令和 4 年 6 月 9 日	総合防災訓練①（火災想定、消火栓訓練）
令和 4 年 7 月 4 日～ 7 月 6 日	理学療法概論実習（1 年生 敬仁会 20 名、平成会 19 名）
令和 4 年 7 月 14 日	環境美化活動②
令和 4 年 7 月 29 日	信りハ夏の陣!! → 環境美化活動③に変更、プール清掃（業者）
令和 4 年 7 月 30 日	玄蕃まつり ※参加見合わせ
令和 4 年 8 月 4 日	病院見学会 ※中止
令和 4 年 8 月 17 日～ 8 月 19 日	全学年学級閉鎖遠隔授業（コロナ感染症陽性者発生）
令和 4 年 8 月 20 日	学校関係者評価委員会② ※オンライン
令和 4 年 8 月 22 日～10 月 14 日	臨床実習 II（3 年生 8 週間）
令和 4 年 9 月 9 日	環境美化活動③
令和 4 年 9 月 26 日	後期授業開始
令和 4 年 10 月 4 日	普通救命講習（2 年生）
令和 4 年 10 月 8 日	1 年生保護者懇談会②
令和 4 年 11 月 1 日	3 年生保護者懇談会①
令和 4 年 11 月 4 日	檜翔祭 → 学生交流会に変更、環境美化活動④
令和 4 年 11 月 10 日	総合防災訓練②（地震想定）
令和 4 年 11 月 28 日～12 月 2 日	見学実習（1 年生 1 週間）
令和 4 年 12 月 15 日	2 年生保護者懇談会②
令和 4 年 12 月 19 日	危機管理講話②（全学年）
令和 4 年 12 月 28 日	環境美化活動⑤
令和 5 年 1 月 21 日	教育課程編成委員会②、学校関係者評価委員会③
令和 5 年 1 月 24 日～2 月 11 日	評価実習（2 年生 3 週間）

令和5年 2月 19日
 令和5年 3月 7日
 令和5年 3月 10日
 令和5年 3月 23日

第58回理学療法士国家試験（愛知県）
 3年生送別会、表彰式、環境美化活動⑥
 卒業証書授与式
 第58回理学療法士国家試験 結果発表

【広報戦略】

1. 資料請求者数

資料請求者、学校説明会参加者 実数 252名（昨年度248名）

2. ガイダンス参加状況

（単位：人）

	月 日	会 場	参加者数	主 催
1	6月 2日	豊科高等学校（web）	2	ライセンスアカデミー
2	6月 3日	松本勤労者福祉センター	2	昭栄広報
3	6月 15日	ビッグハット	16	栄美通信
4	6月 16日	やまびこドーム	25	栄美通信
5	6月 29日	都市大塩尻高等学校	17	ライセンスアカデミー
6	7月 28日	松本第一高等学校	2	ライセンスアカデミー
7	9月 7日	ホテルメトロポリタン長野	4	栄美通信
8	9月 8日	ホテルブエナビスタ	18	栄美通信
9	11月 25日	長野東高等学校	6	さんぽう
10	12月 5日	松本勤労者福祉センター	2	昭栄広報
11	12月 14日	豊科高等学校	4	ライセンスアカデミー
12	1月 12日	諏訪実業高等学校	4	ライセンスアカデミー
13	2月 9日	丸子修学館高等学校	5	ライセンスアカデミー
14	3月 13日	松本美須ヶ丘高等学校	6	キッズコーポレーション
15	3月 14日	下諏訪向陽高等学校	6	ライセンスアカデミー
16	3月 16日	赤穂高等学校	11	ライセンスアカデミー
合 計			130	

3. 学校説明会等実施状況

（単位：人）

	令和4年度				令和3年度		
	開催日	形態	対象者	同伴	形態	対象者	同伴
第1回	5月14日	対面	13	15	対面	22	11
					オンライン	5	—
第2回	6月11日	対面	24	19	対面	26	15
					オンライン	1	—
第3回	7月16日	対面	25	22	対面	25	17
第4回	8月11日	対面	31	28	対面	55	46
急企画	8月22日	オンライン	2	—			
	8月24日	オンライン	1	—			
第5回	9月17日	対面	10	8	オンライン	14	—
第6回	11月5日	対面	16	7	対面	8	9
第7回	3月21日	対面	18	18	対面	25	18
個別対応		対面	1	—	対面	7	—
合 計			141	117	合 計	188	116

4. 試験日別入試状況

(単位：人)

	令和4年度			令和3年度	
	試験日	合格者数	受験者数	合格者数	受験者数
AO第1回	7月17日	2	6	4	5
AO第2回	8月12日	2	4	2	8(1不適)
AO第3回	9月11日	5	6	2	14(1振替)
第1回	10月23日	20	24	22(1辞退)	30
第2回	11月20日	5	8	7(1辞退)	10
第3回	12月11日	1	2	2	3
第4回	1月15日	2	2	2	4
第5回	2月5日	1	1	実施せず	
第6回	3月4日	1(辞退)	1	実施せず	
合計		39(1辞退)	54	41(2辞退)	74

5. 受験区別受験者数

(単位：人)

	令和4年度			令和3年度		
	受験区分	合格者数	受験者数	合格者数	受験者数	
AO第1回	AO	2	6	4	5	
AO第2回	AO	2	4	2	8	
AO第3回	AO	5	6	2	14	
第1回	指定校推薦	12	6	14(1辞退)	12	
	特待	指推	2	8	1	3
		学推	0	3	0	2
	学校推薦	6	7	7	13	
第2回	学校推薦	1	3	1	1	
	自己推薦	2	3	1	3	
	一般	2	2	3(1辞退)	4	
	社会人特待	0	0	2	2	
第3回	学推特待	0	0	0	1	
	学校推薦	0	1	2	1	
	自己推薦	0	0	0	1	
	一般	1	1	0	0	
第4回	学推特待	0	0	1	1	
	学校推薦	1	1	1	2	
	自己推薦	1	1	0	1	
第5回	一般	1	1	実施せず		
第6回	自己推薦	1(1辞退)	1			
合計		39(1辞退)	54	41(2辞退)	74	

6. 出身校別受験者状況

(単位：人)

地域	出身校	合格者	受験者	受験者受験区分
北信	須坂東高等学校	2	2	学推 1 自推 1
	小 計	2	2	
東信	上田東高等学校	1	1	自推 1
	佐久平総合技術高等学校	1	1	学推 1
	小 計	2	2	
中信	明科高等学校	0	1	学推 1
	塩尻志学館高等学校	2	2	指定 2
	田川高等学校	3	5	AO2 指定 2 学推 1
	東京都市大学塩尻高等学校	1	2	AO1 学推 1
	白馬高等学校	1	2	AO2
	穂高商業高等学校	2	2	指定 1 学推 1
	松商学園高等学校	2	2	指定 1 学推 1
	松本工業高等学校	1	2	AO1 一般 1
	松本第一高等学校	2	2	指定 2
	小 計	14	20	
南信	赤穂高等学校	1	1	AO1
	飯田風越高等学校	2	2	指定 2
	伊那北高等学校	1 (辞退)	1	自推 1
	伊那西高等学校	1	1	指定 1
	岡谷東高等学校	1	1	AO1
	岡谷南高等学校	1	1	AO1
	上伊那農業高等学校	3	4	AO3 学推 1
	下伊那農業高等学校	1	1	指定 1
	下諏訪向陽高等学校	4	5	AO1 学推 1 自推 2 一般 1
	諏訪清陵高等学校	1	2	AO1 一般 1
	高遠高等学校	0	2	学推 2
	茅野高等学校	1	3	AO1 学推 1 一般 1
	東海大学付属諏訪高等学校	3	4	指定 2 学推 2
	小 計	20 (1 辞退)	28	
県外	山梨県立北斗高等学校	1	1	学推 1
	鈴鹿医療科学大学 (既卒)	0	1	AO1
	小 計	1	2	
合 計		39 (1 辞退)	54	

【教育改革・学生支援戦略】

1. 学生の在籍状況

<4月1日現在>

(単位：人)

	1年生			2年生			3年生			合計
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
令和4年度	16	23	39	22	14	36	24	13	37	112
令和3年度	26	14	40	26	14	40	23	4	27	107
令和2年度	27	13	40	24	7	31	23	5	28	99

<3月31日現在> ■ : 人数減

(単位：人)

	1年生			2年生			3年生			合計 () : 4月比
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
令和4年度	15	20	35	21	14	35	24	13	37	107 (-5)
令和3年度	22	14	36	22	13	35	20	4	24	95 (-12)
令和2年度	25	13	38	23	5	28	23	5	28	94 (-5)

令和4年度 退学者 1年生 男子1名、女子3名 [理由] 学業不振3, 健康理由1
 2年生 男子1名 [理由] 単位不認定1
 留年者 3年生 男子2名 [理由] 単位不認定2

2. 教育課程について

①教育方法・学校の取組みについて

- ・生理学、解剖学、運動学、内科学、整形外科、脳神経内科学などの基礎・専門分野の理解向上のため、非常勤講師と専任教員で担当している。国試を振り返りながら授業の進捗と補填・強調項目の確認のため、密に取り組んでいる。
- ・自身で調べ考えをまとめ伝える事、他者の考えを聞き解釈する事、コミュニケーション力の向上を目的に、授業ではグループ活動を多く取り入れた。
- ・学期末に実力試験を実施し、結果によるグループ編成から語句の理解と疑問の解明を徹底し、他者に解説した。その後、再度実力試験を行い理解の確認を行った。
- ・学期末に学年を超えた演習を実施し、学びと教えや交流の機会を設けた。
- ・試験や成績結果から対象者をあげ、早期より補習を実施した。

3. 学生支援状況

①スクールカウンセリング 延べ15回 (男2名、女2名)

②学生面談 1年生：4回 2年生：3回 3年生：4回

③保護者懇談会 1年生：2回 (23世帯、16世帯)

2年生：2回 (17世帯、25世帯)

3年生：1回 (18世帯)

個別面談は希望者だけでなく、学業や素行などから情報交換を必要とする世帯も対象とした。

④保護者への情報配信 毎月25日

4. 卒業生の状況

第58回国家試験結果 (令和5年2月19日実施)

(単位：人)

	出願者	受験者	合格者	不合格者	合格率(全国)
新卒	37	35	35	0	100%(94.9%)
既卒	2	1	1	0	100%(49.0%)
合計	39	36	36	0	100%(87.4%)

就職状況 * ()内は前年度人数 (単位：人)

在籍人数	卒業生数	就職者数
37 (27)	35 (22)	34 (22)

※1名は、継続して就職活動中。

就職先・進路一覧

地域	就職先	人数
北信 2名	竹重病院	1
	長野赤十字病院	1
東信 3名	鹿教湯三才山リハビリテーションセンター	1
	上田病院	1
	雨宮病院	1
中信 11名	相澤病院	1
	一ノ瀬脳神経外科病院	1
	上條記念病院	1
	桔梗ヶ原病院	1
	セントラルビオス	1
	ツクイ	1
	松本協立病院	1
	松本市立病院	1
	最上整形外科クリニック	1
百瀬整形外科スポーツクリニック	2	
南信 5名	上伊那生協病院	1
	しなのさわやか福祉会	1
	昭和伊南総合病院	1
	諏訪湖畔病院	2
県外 13名	いみずクリニック (愛知県)	1
	岸和田リハビリテーション病院 (大阪府)	1
	甲州リハビリテーション病院 (山梨県)	1
	小平中央リハビリテーション病院 (東京都)	1
	西東京中央総合病院 (東京都)	1
	世田谷神経内科病院 (東京都)	1
	多摩北整形外科病院 (東京都)	1
	鶴巻温泉病院 (神奈川県)	1
	等潤病院 (東京都)	1
	戸田中央リハビリテーション病院 (埼玉県)	1
	新座病院 (埼玉県)	1
	日本医科大学付属病院 (千葉県)	1
笛吹中央病院 (山梨県)	1	
合計		34

【地域連携戦略】

1. 学べるキャリア出張講座実施状況 合計 13 講座 (R3 : 13)
- | | | |
|--------|-------------|------------------------|
| ① 7/5 | 佐久穂町立佐久穂中学校 | 村松学校長「理学療法士の仕事」 |
| ② 7/5 | 塩尻市立広陵中学校 | 小野学科長「理学療法士の仕事」 |
| ③ 7/5 | 松本市立旭町中学校 | 藤堂専任教員「スポーツ理学療法」 |
| ④ 7/6 | 塩尻市立西部中学校 | 小野学科長「理学療法士の仕事」 |
| ⑤ 7/21 | 長野市立篠ノ井西中学校 | 小野学科長「理学療法士の仕事」2 講座 |
| ⑥ 7/22 | 佐久市立望月中学校 | 村松学校長「理学療法士の仕事」2 講座 |
| ⑦ 8/23 | 駒ヶ根市東伊那公民館 | 藤堂専任教員「転倒予防」 |
| ⑧10/4 | 茅野高等学校 | 村松学校長「リハビリテーションを理解しよう」 |
| ⑨10/11 | 茅野高等学校 | 木島教務主任「認知症予防のための運動」 |
| ⑩10/18 | 茅野高等学校 | 村松学校長「理学療法士の仕事」 |
| ⑪11/2 | 松本市立新明中学校 | 小野学科長「理学療法士の仕事」 |

2. いろいろなお仕事体験会

11/5 (土)「理学療法士の仕事を知ろう」 ・車いす体験・身体の不思議を体験しよう
参加者 小学生 4 名 保護者 3 名

3. 地域交流・ボランティア活動

①ボランティア活動

- ・1 年生「ボランティア論」(9/21) の授業の 2 コマで、2 班に分かれ観音寺様の了承を得て境内の清掃と、近隣地域の清掃をしながら名所を探索し、ホームページや SNS で報じた。
- ・相澤病院から学校に筋萎縮性側索硬化症 (ALS) 患者様の自宅介助募集依頼があり、1 年生女子 2 名が臨んでいる。
- ・毎週火・木曜日の 12 時 45 分から、教員と各学年から 1 名で駅までの通学路と駅周辺の清掃を実施している。
- ・関連法人のイベントや、障害児活動などへのボランティア依頼はなかった。

②地域交流

- ・お茶壺道中は中止、玄蕃まつりは参加見合わせとなった。
- ・檜翔祭は実施せず、学生企画の交流機会とした。

4. 外部への教員派遣

①リハビリ事業委託

特別養護老人ホーム サニーヒルきそ (松塩筑木曾老人福祉施設組合) 年 4 回

②講師派遣

信州木曾看護専門学校「リハビリテーション学」8 時数 村松学校長、小野学科長

【施設設備戦略】

1. 設備について

①外壁の修繕

- ・教室棟外壁の隙間から、雨水の侵襲があり修繕工事を施工した (¥1,817,580)。

②Wi-Fi 環境の整備

- ・端末の同時接続台数増加と安定性の向上、接続エリアの拡大のため (¥1,210,000)。

③照明器具の LED 化

- ・教室 1、教室 2、教室 3 (各学年教室)、図書室、機能訓練室の照明器具を LED に更新した。

(¥2,200,000 県補助 ¥1,250,000)

2. 危機管理体制について

①危機管理講話

4月8日(1年生)、5月9日(2・3年生)、12月18日(全校)

講師 平成会危機管理室 宮澤室長

②防災訓練

- ・6月9日(1・2年生)火災を想定し体育館避難。塩尻消防署北分署員による消火器訓練、消火栓取り扱いの説明を受ける。
- ・11月9日(全校)地震を想定し体育館避難。塩尻消防署北分署員による講話を受ける。

【新型コロナウイルス感染症に伴う学校の対応】

1. 感染者状況(令和4年4月～令和5年3月31日)

学年	人数	感染経路	対応
1学年	20名	・家庭内感染 11名	・発症から7日間の出席停止 ・状況に応じてオンライン授業を実施 ※濃厚接触者:5日間の出席停止
2学年	17名	・友人間感染 12名	
3学年	23名	・学内感染 21名	
		・不明 16名	
合計	60名		

2. 学級閉鎖について

クラスター発生と感染拡大防止のため、以下の期間を学級閉鎖とし、オンライン授業を実施した。

1学年 ①令和4年4月12日(火)～14日(木)、②令和5年1月16日(月)～17日(火)

2学年 ①令和4年6月13日(月)～15日(水)、②令和5年1月12日(木)～13日(金)

3学年 ①令和4年11月8日(火)～9日(水)、②令和4年12月22日(木)～26日(月)

3. 臨床実習への影響

(1)総合臨床実習Ⅰ(3年生):令和4年5月23日(月)～7月15日(金)

①施設内感染 実習途中で中止3施設 4名

(2)総合臨床実習Ⅱ(3年生):令和4年8月22日(月)～10月14日(金)

①施設内感染 受け入れ中止1施設 1名 → 別施設で9月5日(月)から開始
開始延期 5施設 5名

②学生の感染(実習前)

開始直前の8月18日(木)に1名の陽性が確認された。その日登校していた3年生を濃厚接触者とみなし、全実習施設に相談した結果、抗原検査または開始延期を指示された。計29名
9月26日(月)から全員が施設での実習を開始した。

③学生の感染(実習中)

1名感染:家族から感染し2週間後に実習再開。

2名濃厚接触:家族の発症に伴う濃厚接触。2名とも1週後に実習再開。

(3)見学実習(1年生):令和4年11月28日(月)～12月2日(金)

①施設内感染 受け入れ中止7施設 9名 → 学内実習

開始延期 1施設 1名 → 1日自宅待機後開始

②学生の感染

1名感染:家族から感染し、5日間オンライン実習とした

(4)評価実習(2年生):令和5年1月23日(月)~2月10日(金)

①施設内感染 受け入れ中止 2施設 2名
開始延期 1施設 1名

②学生の感染

7名感染:1月9日(月)~14日(土)3名、1月20日(金)~1月25日(水)4名の感染が確認された。
6名は、7日間~10日間の待機となり、オンライン実習を行った後、各施設で実習を実施した。

1名は後遺症により1月6日(金)から2月12日(日)まで療養した。学内実習を経て、別の施設で22日(水)~3月10日(金)まで実習を実施した。

7名濃厚接触:上記学生、家族との接触 → 2~7日の待機後に実習を開始

【令和4年度学校自己評価結果について】

1. 自己評価の目的

より良い学校運営と、家庭・地域との連携による開かれた学校づくりを目的に、教職員が学校の理念・目標に照らして自らの教育活動について行う評価。

2. 自己評価の結果の概要

本校教職員を対象に10分野46項目のアンケート形式で、4段階評価(4:良く取り組んでいる、3:まあまあ取り組んでいる、2:あまり取り組めていない、1:全く取り組めていない)で行いました。今回から「全国専門学校教育研究会による共通評価モデル2022」を基にし、分野数、項目数が減り、内容も若干変更しました。

分野	評価(前年度)	分野	評価(前年度)
1 教育理念・目標・育成人材像等	3.82(3.76)	6 教育環境	3.67(3.85)
2 学校運営	3.67(3.80)	7 学生募集と受け入れ	3.89(3.98)
3 教育活動	3.77(3.88)	8 財務	3.89(3.91)
4 教育成果	3.52(3.36)	9 法令等の遵守	3.98(4.00)
5 学生支援	3.58(3.69)	10 社会貢献	3.55(3.82)
		全体平均評価	3.72(3.82)

3. 各分野に対する評価

概ね良好な評価結果ですが全体平均は昨年度を下回りました。1、7、8、9の評価値は高く、具体的には○理念・目標、育成人材像の定め、○特色ある教育活動、○募集活動、○教育成果の伝達、○入学選考、○財政情報公開体制、○法令、情報保護の適正、○自己評価実施と公開などが高評価となっています。説明会や広報関係、保護者懇談会などで、本校の取り組みや情報を発信している事の結果といえます。

低値の項目は○卒業生の活動把握・支援、○課外活動支援、○教職員の知識・技能向上の組織的取り組み、○設備、備品の整備などでした。新型コロナ感染症により、課外活動やボランティアなどの実施・参加ができずにきました。設備や備品に関しては、開校15年目が経過し諸々の老朽や劣化が多くなった結果といえます。

4. 同時実施アンケート結果

併せて学生、保護者に対し3種のアンケートを実施しました。満足度(満足している・やや満足している、良くあてはまる・まあまああてはまる)は、以下の通りです。

「学生による授業アンケート」95.4%(前年度94.3%) 「学生アンケート」86.1%(前年度90.4%)
「保護者アンケート」96.4%(前年度95.9%)

5. 今後に向けた取り組み

学校の取り組みや情報を外部に発信する機会を多くし、在校生・保護者や受験者などに理解と興味が得られるよう、継続して取り組みます。専門教育の質向上に向け、教職員の研修・講習参加を推奨します。経年劣化により設備や備品への投資が必要となってきました。計画的な中長期的視野で優先順位を確認し対応していきます。同窓会活動が活性化してきましたので、連携を強化し卒業生支援・状況把握に努めます。引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を講じ、可能であれば学外活動を実施します。

定員数の学生入学から国家試験合格、就職まで、安心して学べる学校となるよう努めてまいります。

信州介護福祉専門学校

【教育の目的】

学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）に基づき、社会福祉士及び介護福祉士法（昭和 62 年法律第 30 号）に定める介護福祉士として必要な知識及び技術を教授するとともに、豊かな人間性を育て地域社会に貢献できる有能な人材を育成し、あわせて学生の教養を深め人格を高めることを目的とする。

【学事関係】

令和 4 年 4 月 4 日・5 日	接遇研修（1 年生）
令和 4 年 4 月 7 日・8 日	健康診断（1、2 年生）
令和 4 年 4 月 9 日	入学式（新入生 23 名）
令和 4 年 4 月 11 日	前期始業式、対面式、新入生歓迎交流会
令和 4 年 4 月 15 日	危機管理講話①（1 年生）
令和 4 年 4 月 21 日	実習指導者連絡会 ※オンライン(ハイブリッド)
令和 4 年 5 月 22 日	1 年生保護者懇談会①、2 年生保護者懇談会②
令和 4 年 5 月 10 日～ 6 月 2 日	介護実習 I -④（2 年生）
令和 4 年 5 月 13 日	施設見学会（1 年生） ※中止
令和 4 年 6 月 6 日	就職説明会（敬仁会・平成会）
令和 4 年 6 月 17 日	総合防災訓練①（1・2 年生 火災想定）、環境美化活動①
令和 4 年 7 月 11 日～ 7 月 22 日	介護実習 I（1 年生）
令和 4 年 7 月 29 日	環境美化活動②
令和 4 年 7 月 30 日	玄蕃まつり ※参加見合わせ
令和 4 年 8 月 5 日	信州介護夏の陣！
令和 4 年 8 月 22 日～9 月 22 日	介護実習 II（2 年生）
令和 4 年 9 月 14 日	単位判定会議（1 年生）
令和 4 年 9 月 27 日	特別講話 福祉の訪問講座
令和 4 年 9 月 28 日	単位判定会議（2 年生）
令和 4 年 9 月 29 日	認知症サポーター講座（1 年生）、終業式
令和 4 年 10 月 3 日	後期授業開始
令和 4 年 10 月 7 日	総合防災訓練②（1・2 年生 地震想定）
令和 4 年 10 月 21 日	実習交流会、危機管理講話②（1 年生）
令和 4 年 10 月 29 日	繫心祭→学生交流に変更
	ハッピーハロウィン in しおじり ※参加見合わせ
令和 4 年 11 月 7 日～12 月 2 日	介護実習 II（1 年生）
令和 4 年 11 月 17 日	1 年生保護者懇談会②、2 年生保護者懇談会②
令和 4 年 11 月 22 日	教育課程編成委員会①、学校関係者評価委員会①
令和 4 年 12 月 23 日	環境美化活動③
令和 5 年 1 月 6 日	環境美化活動④
令和 5 年 1 月 29 日	第 35 回介護福祉士国家試験（長野県）
令和 5 年 2 月 6 日	上級救急救命（2 年生）
令和 5 年 2 月 8 日	卒業認定会議（2 年生）

令和5年 2月 14日
 令和5年 3月 6日
 令和5年 3月 7日
 令和5年 3月 10日
 令和5年 3月 24日

教育課程編成委員会②、学校関係者評価委員会②
 単位認定・進級判定会議（1年生）
 奨励賞授与式 卒業生を送る会、環境美化活動⑤
 卒業証書授与式
 第35回介護福祉士国家試験 結果発表

【広報戦略】

1. 資料請求者数

資料請求者、学校説明会参加者 実数 176名（昨年度175名）

2. ガイダンス参加状況

（単位：人）

	月 日	会 場	参加人数	主 催
1	4月 14日（木）	箕輪進修高等学校	7	ライセンスアカデミー
2	4月 26日（火）	いなっせ	4	昭栄広報
3	5月 11日（水）	梓川高等学校	2	ライセンスアカデミー
4	5月 25日（水）	南安曇農業高等学校	4	ライセンスアカデミー
5	5月 26日（木）	高遠高等学校	2	さんぽう
6	5月 26日（木）	茅野高等学校	12	さんぽう
7	5月 27日（金）	エクセラン高等学校	9	ライセンスアカデミー
8	5月 27日（金）	南安曇農業高等学校	1	ライセンスアカデミー
9	6月 2日（木）	高遠高等学校	23	さんぽう
10	6月 3日（金）	松本市勤労者福祉センター	2	昭栄広報
11	6月 10日（金）	エクセラン高等学校	17	さんぽう
12	6月 16日（木）	やまびこドーム	10	栄美通信
13	6月 29日（水）	東京都市大塩尻高等学校	14	ライセンスアカデミー
14	7月 27日（水）	つくば開成辰野本校	1	さんぽう
15	9月 8日（木）	ブエナビスタ	9	栄美通信
16	9月 12日（月）	いなっせ	7	昭栄広報
17	12月 5日（月）	松本市勤労者福祉センター	6	昭栄広報
18	12月 16日（金）	梓川高等学校	2	ライセンスアカデミー
19	1月 19日（木）	茅野高等学校	7	さんぽう
合 計			139	

3. 学校説明会等実施状況

（単位：人）

	令和4年度				令和3年度		
	開催日	形態	対象者	同伴	形態	対象者	同伴
第1回	4月 23日	対面	3	2	対面	1	1
第2回	5月 14日	対面	0	0	対面	5	4
第3回	6月 4日	対面	7	3	対面	8	3
第4回	7月 2日	対面	12	7	対面	6	4
第5回	7月 15日	対面	0	0	対面	6	4
第6回	8月 6日	対面	13	15	対面	10	8
第7回	9月 3日	対面	8	4	対面	6	0
第8回	11月 26日	対面	6	6	対面	6	5
第9回	2月 4日	対面	3	3	対面	7	7
第10回	3月 22日	対面	1	1	対面	1	1
個別対応		対面	1	1	対面	6	4
合 計			54	42	合 計	62	41

4. 試験日別入試状況

(単位：人)

	令和4年度			令和3年度	
	試験日	合格者数	受験者数	合格者数	受験者数
AO第1回	7月16日	0	0	1	1
AO第2回	8月6日	3	3	1	1
AO第3回	9月3日	6	6	3	3
第1回	10月22日	7 (AO合格1)	7	8 (1不適)	9
第2回	11月19日	0	0	2	3
第3回	12月10日	3	3	1	1
第4回	1月21日	0	0	3	4
第5回	2月4日	0	0	2(留学生)	3(留学生)
第6回	2月25日	1(留学生)	1(留学生)	0	0
第7回	3月13日	2	2	3	4
合計		21	22	24 (1不適)	29

5. 受験区分別受験者数

(単位：人)

	令和4年度			令和3年度	
	受験区分	合格者数	受験者数	合格者数	受験者数
AO第1回	AO	0	0	1	1
AO第2回	AO	3	3	1	1
AO第3回	AO	6	6	3	3
第1回	指定校	3	3	3	3
	高校生特待生	2 (AO合格1)	3	3 (1不適)	3
	学校推薦	1	0		
	一般	1	1	2	3
第2回	一般	0	0	2	3
第3回	学校推薦	2	2	1	1
	自己推薦	1	1	-	-
第4回	自己推薦	0	0	2	3
	一般	0	0	1	1
第5回	自己推薦	0	0	1	1
	一般	0	0	1(留学生)	2(留学生)
第6回	自推・一般	1(留学生)	1(留学生)	0	0
第7回	学校推薦	1	1	0	1
	一般	1	1	3	3
合計		21	22	24(1不適)	29

6. 出身校別受験者状況

(単位：人)

地域	出身校	合格者	受験者	受験者受験区分
中信	大町岳陽高等学校	2	2	A01 学推 1
	田川高等学校	4	4	A02 特待 1 指定 1
	南安曇農業高等学校	1	1	指定校
	蘇南高等学校	1	2	A0 特待 (受験者 1 名 2 受験)
	エクセラン高等学校	4	4	A04
	信濃むつみ高等学校	1	1	学推
	屋久島おおぞら高等学校	1	1	自推
	小 計	14	15	
南信	赤穂高等学校	1	1	特待
	上伊那農業高校	1	1	A0
	高遠高等学校	2	2	指定校 1 学推 1
	岡谷南高等学校 (既卒)	1	1	一般
	長野国際文化学院 (既卒)	1	1	留学生
	小 計	6	6	
東信	第一学院高等学校	1	1	一般
	小 計	1	1	
合 計		21	22	

【教育改革・学生支援戦略】

1. 学生の在籍状況

<4月1日現在> * []内は留学生数

(単位：人)

	1年生			2年生			合計
	男	女	計	男	女	計	
令和4年度	12 [1]	11 [0]	23 [1]	4 [2]	3 [1]	7 [3]	30 [4]
令和3年度	4 [2]	3 [1]	7 [3]	3 [0]	6 [2]	9 [2]	16 [5]
令和2年度	3 [0]	6 [2]	9 [2]	0	0	0	9 [2]

<3月31日現在> ■: 人数減 * []内は留学生数

(単位：人)

	1年生			2年生			合計 () 4月比
	男	女	計	男	女	計	
令和4年度	11 [1]	11 [0]	22 [1]	4 [2]	3 [1]	7 [3]	29 [4] (-1)
令和3年度	4 [2]	3 [1]	7 [3]	2 [0]	6 [2]	8 [2]	15 [5] (-1)
令和2年度	3 [0]	6 [2]	9 [2]	0	0	0	9 [2]

令和4年度 退学者 1年生 男子 1名 [理由] 停学による単位不足

2. 教育課程について

①教育方法・学校の取組みについて

- ・実習授業を大切にし、学生それぞれの状況に合った実習先を選択した。
- ・授業内容の習熟度向上のため、不得意分野科目については重点的に繰り返し学習を行った。
- ・日本語能力が著しく不十分な留学生に対しては、放課後日本語学習のための外部講師を招き強化を行った。
- ・国家試験対策授業について、能力別のグループに分けて授業を実施した。
- ・国家試験特別対策として、対象学生に対して夕方の補習（教員が遅番にて対応）や土曜日に登校して補習を実施した。

3. 学生支援状況

- ①スクールカウンセリング 0回
- ②学生面談 ※必要に応じて個別に随時面談実施
- ③保護者懇談会 1年生：2回（10世帯、4世帯）
2年生：2回（3世帯、5世帯）
- ④保護者への情報配信 毎月25日

4. 卒業生の状況

第35回国家試験結果（令和5年1月29日実施）

（単位：人）

	出願者	受験者	合格者	不合格者	合格率（全国）
新卒	7	7	6	1	85.7%(84.3%)

留学生1名不合格

就職状況 *（ ）内は前年度人数（単位：人）

在籍人数	卒業生数	就職者数
7 (8)	7 (8)	7 (8)

就職先・進路一覧

地域	就職先	人数
中信 (3名)	社会福祉法人 平成会 有料老人ホーム せせらぎ	1
	社会福祉法人 梓の郷 特別養護老人ホーム サルビア	1
	社会福祉法人 塩嶺福祉協会	1
南信 (4名)	社会福祉法人 平成会 茅野市養護老人ホーム 寿和寮	1
	社会福祉法人 平成会 介護老人保健施設 わかな	1
	社会福祉法人 平成会 介護老人保健施設 掬水	2
合計		7

【地域連携戦略】

1. 学べるキャリア出張講座実施状況 合計12講座（R3：15）

- ①5/16 長野県立茅野高等学校 古畑専任教員「からだを動かして介護を楽しく学ぼう！」
- ②5/30 長野県立茅野高等学校 工藤専任教員「高齢者の身体（からだ）について学ぼう！」
- ③7/5 塩尻市広陵中学校 工藤専任教員「認知症を知り、介護の方法を覚えよう」2講座
- ④9/5 長野県立茅野高等学校 堰口専任教員
「レクリエーションを通して高齢者や障がい者の気持ちを考えよう」2講座
- ⑤10/17 長野県立茅野高等学校 工藤専任教員
「認知症を知り、介護の方法を覚えよう」2講座
- ⑥11/2 松本市信明中学校 工藤専任教員「認知症を知り、介護の方法を覚えよう」2講座
- ⑦3/14 長野県木曾青峰高等学校 芝田非常勤教員
「レクリエーションを通して高齢者や障がい者の気持ちを考えよう」2講座

2. いろんなお仕事体験会

10/29 「介護体験」 参加者0名

3. 地域交流・ボランティア活動

①ボランティア活動

- ・月2回学校周辺のごみ拾いを実施

②地域交流

- ・玄番まつり 参加見合わせとした。
- ・ハッピーハロウィン in しおじり 参加見合わせとした。
- ・繫心祭は学生企画の交流会に形を変えて実施した。

4. 介護補助員、他各種講師依頼

①介護補助員養成講座（塩尻市委託）

第一期 8/8～8/10 （参加者 7 名）

第二期 2/15～2/17 （参加者 6 名）

②各種講師依頼

- ・令和 4 年度介護労働講習講師派遣 10/6 10/11 10/12 堰口専任教員
- ・ケアサポート講習「腰痛予防」に係る講師 11/30 古畑専任教員
- ・令和 4 年度木曾広域連合初任者研修講師派遣 1/7 1/14 1/28 2/1 2/4

芝田事務員

【施設設備戦略】

1. 設備について

①パーチカルブラインドの取り換え

- ・教室 A、教室 B（各学年教室） 経年劣化及び破損により交換を行った。
(¥390,000)

②照明器具の LED 化

- ・教室 A、教室 B（各学年教室）、教室 C（パソコン教室）、職員室、廊下（2 階）の照明器具を LED に更新した。
(¥2,100,000 県補助¥1,300,000)

2. 危機管理体制について

①危機管理講話

- ・1 年生 : 4 月 15 日 講師 平成会危機管理室 宮澤室長
- ・1・2 年生 : 10 月 21 日 講師 平成会危機管理室 宮澤室長

②防災訓練（2 回実施）

- ・1・2 年生 : 6 月 17 日 火災を想定し駐車場へ避難。塩尻消防署による消火器訓練、消火栓取り扱いの説明、講話を受ける。
- ・1・2 年生 : 10 月 7 日 地震後出火を想定し避難を実施。平成会危機管理室 熊井参与による消火器訓練と講話を受ける。

【新型コロナウイルス感染症に伴う学校の対応】

1. 感染者の状況

学年	人数	感染経路	対応
1 学年	5 名	・家庭内感染 3 名	・発症から 7 日間の出席停止
2 学年	0 名	・友人間感染 1 名 ・不明 1 名	・状況に応じオンライン授業の実施 ※濃厚接触者 : 5 日間の出席停止
合計	5 名		

2. 感染予防、対応について

- ・手洗い・うがいの励行、不織布マスクを着用、必要に応じてフェイスガードも着用する。
- ・健康チェックカードの記載実施。
- ・2 年生については国家試験を控えて、感染対策のため 1 月 17 日より試験直前までオンラインにて国家試験対策授業とした。

3. 介護実習への影響

- (1) 介護実習Ⅱ（2年生）：令和4年8月22日（月）～9月23日（金）24日間
実習施設での集団感染のため、2名の実習開始が遅れるも実習期間をずらし全員が施設実習を修了した。
- (2) 介護実習Ⅱ（1年生）：令和4年11月7日（月）～12月2日（金）18日間
①全日程受け入れ施設 5施設 9名（全15施設）
②施設内感染 受け入れ中止または中断 10施設 → 学内演習
・学内演習 2日～19日間

【令和4年度学校自己評価結果について】

1. 自己評価の目的

より良い学校運営と、家庭・地域との連携による開かれた学校づくりを目的に、教職員が学校の理念・目標に照らして自らの教育活動について行う評価。

2. 自己評価の結果の概要

本校教職員が対象で、11分野50項目のアンケート形式で、4段階評価（4：良く取り組んでいる 3：まあまあ取り組んでいる、2：あまり取り組めていない、1：全く取り組めていない）にて行いました。今回から「全国専門学校教育研究会による共通評価モデル 2022」を基にし、分野数、項目数が減り、内容も若干変更しました。

分野	評価値（前年）	分野	評価値（前年度）
1 教育理念・目標・人材育成等	2.95(3.39)	7 学生募集と受入れ	3.46(3.67)
2 学校運営	3.09(3.20)	8 財務	3.18(3.46)
3 教育活動	3.00(3.37)	9 法令等の遵守	3.06(3.40)
4 教育成果	3.00(2.83)	10 社会貢献	2.99(3.15)
5 学生支援	2.83(3.27)	11 意見要望の把握及びその活動	2.89(3.21)
6 教育環境	3.19(3.22)	全体平均評価	3.06 (3.29)

3. 各分野に対する評価

学校自己評価の項目につきましては、11分野51項目となり、前年から評価内容に少し変更を加えての実施となりました。分野での変更はありませんが、評価項目の内容を、より現実に沿った厳しい評価ができるよう変更を加えたものとなります。教職員7名による評価は上記一覧表の結果となりました。

昨年と比較すると全体平均値は0.23ポイントの減となりました。総合的には「まあまあ取り組んでいる」以上の評価を得てはおりますが、さまざまな課題が見えてきた結果だと感じています。評価点数が全体的に上がらなかった結果の一因としては、やはり新型コロナウイルス感染症の影響により、思っているような教育活動が十分行えていないことにあるかと思えます。とはいえ、全て感染症を理由にするのではなく、新たな教育活動のあり方を組み立てる必要があると考えます。

また、学生数増加によるそれぞれへの関わり方についても、従来通りの対応方法では十分な時間を確保することは容易ではありませんが、すべての学生の皆さんが本校で介護福祉士国家資格取得に向けて学ぶことができ良かったと感じていただけるよう教職員一丸となって教育活動に邁進していく必要があります。

さらに、長年課題となっている卒業生との関わり方につきましても、非常勤講師として教育活動に参画していただいたり、介護実習に積極的に意見をいただくなど発展した関わり方を形にしていきたいと考えています。学生募集活動の進捗につきましては好調です。

4. 同時実施アンケート結果

上記アンケートに併せて、学生、保護者に対して3種のアンケートを行いました。満足度（満足している・やや満足している、良くあてはまる・まあまああてはまる）は、以下の通りです。

「学生アンケート」96.0%（前年度96.6%）

「学生による授業アンケート」87.6%（前年度92.8%）

「保護者アンケート」97.0%（前年度97.1%）

5. 今後に向けた取り組み

これからも学生一人ひとりの考え方や想いを尊重し、「知」「技」だけではなく、その礎となる「心」を伝えながら教育活動を続けていく所存です。